

## 徒然想

カエルたちの鳴声が大きくなってきました！と、言いたいところですが、その声を聞ける環境は都会ではなかなか期待できません。さらにカエルたちには受難がふりかかります。昨年末、カエルツボカビ症がついに日本に上陸したというニュースがありました。両生類の感染症で、集団で感染し致死率が高く両生類にとっては非常に恐ろしい病気だそうです。海外から持ち込まれたカエルから広がったもので、日本の田んぼからカエルたちが消えてしまうという話も大げさではないようです。気になった方はぜひ、[日本爬虫両棲類学会 HP](http://www.krcnet.co.jp/f_tech24.htm) でカエルツボカビ症侵入緊急事態宣言コーナーをチェックしてみてください。身勝手な人によって、どうやって元に戻せば良いか解からないような汚染や破壊がこれ以上広がらない事を期待しています。

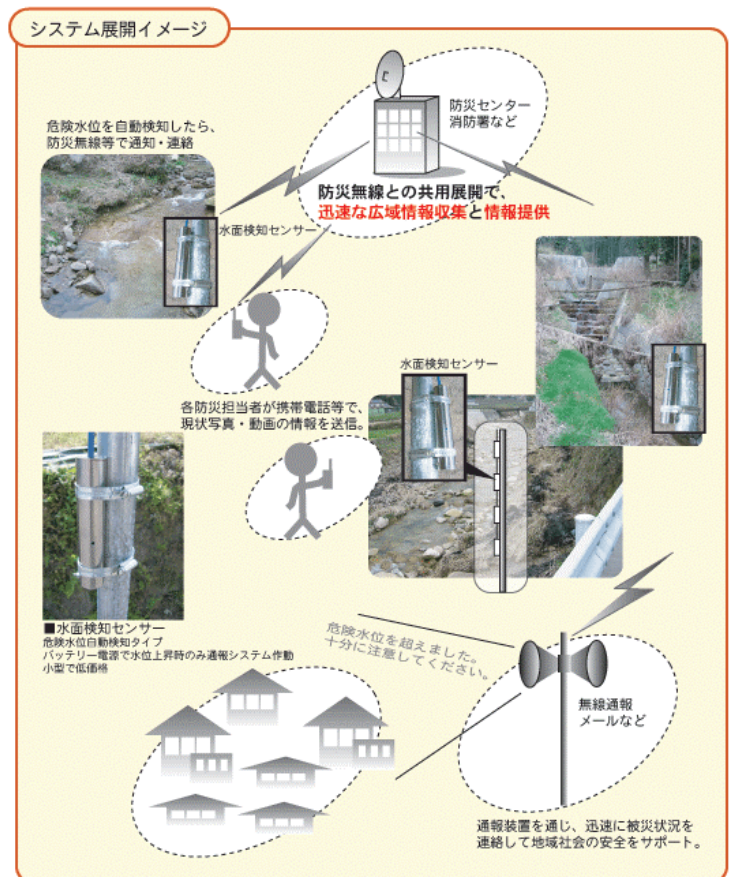
## Technical Topics KRC技術情報

### 危険水位警報システム「KRC-SSLS」

もうすぐ6月。まもなく、本格的な梅雨の時期を迎えます。近年では、気象の変化により、梅雨や台風といった時期以外にも、局地的な豪雨による災害が各地で発生しています。

このような被害を未然に防ぐためには、河川の水位を常時監視し、危険水位に達したら、いち早く近隣住民に通報することが必要となってきます。しかし、一級河川のような大規模河川であればいざ知らず、中小河川では、なかなかそこまで手が回らないというのが実状です。

そこで、当社の危険水位警報システム「KRC-SSLS」が最適です。本システムは、大雨などによる河川の危険水位を自動検知・通報するシステムで、小型・低価格のため、小規模河川までを含めた広範囲の監視に適しています。水位の上昇は、水面自動検知センサーで段階的に検知し、危険水位に達したら、防災センターや消防署などに通報します。通報用として、水位上昇時のみにバッテリー電源を使用するので、停電時にも通報が可能です。また、樋門の水位管理や、砂防ダムにおける危険水位の自動検知通報にも適しています。【 詳細: [http://www.krcnet.co.jp/f\\_tech24.htm](http://www.krcnet.co.jp/f_tech24.htm) 】



SSLS: Safety Support of Local Society の略

(株)計測リサーチコンサルタントへのお問い合わせは、

電子メール: [krc@krcnet.co.jp](mailto:krc@krcnet.co.jp)

ホームページ: <http://www.krcnet.co.jp/contact/contact.htm> で承っております。